

親子で話そう、考えよう ～ これ、学校に持って行って大丈夫？ ～

1. こんな話がありました

先日、他校の教育関係者の方とお話をする中で、ランドセルや手提げなどにキーホルダーやマスコット、バッジなどを付ける子どもが多いという話題になりました。

傘についても、持ち主を見分けるための「アンブレラマーカー（傘マーカー）」などがあるそうです。

本校でも、ランドセルや傘などに、いろいろな飾りを付けている子どもたちを時々見かけます。

2. こんな気持ちで付けているのかも

「かわいいから」

「好きだから」

「自分の物だと分かりやすいから」

「便利だから」

そんな思いから付けているのだと思います。

3. ちょっと考えてみよう

- 落ちたり、外れたり、壊れたり、なくなったりすることはないでしょうか。
- ほかに人が気になって触ってしまったり、思わぬトラブルにつながったりすることはないでしょうか。

なくなったときには、落ちたのか、置き忘れたのか分からず、不安な思いや嫌な思いをすることがあるかもしれません。

もちろん、こうしたことが起こらないことが一番です。

4. 持っていく前に考える

だからこそ、トラブルが起きてから考えるのではなく、持っていく前に考えてみるのが大切です。

「これ、学校に持っていく必要があるのかな？」

「学校に持って行って大丈夫かな？」

学校は、多くの子どもたちが一緒に生活する場所です。

「自分が持っていきたい」という気持ちだけでなく、

「自分も含め、みんなが安心して過ごすためにはどうしたらいいか」

ということも大切にしながら、行動していけるとよいですね。

5. ご家庭でも、ぜひ

ぜひご家庭でも、お子さんと一緒に考え、話し合う機会にしていいただければと思います。

沖代小学校